

市民コメントの結果

- 案件名 「坂戸市教育振興基本計画（案）」に対する市民コメントの募集
- 募集期間 平成29年3月10日～平成29年4月10日
- 意見提出 4件／1名
- 担当課 教育総務課

項目	意見・要望	対応とその考え方
1 P32 P35 P36 P39 P53 P54 P55	<p>「青少年」という表現を全て「児童生徒」に。</p> <p>「父兄」という言葉が当たり前だった時代から「保護者」という表現に代わった事をご存知の通りです。父親、母親、祖父母、施設等で生活している子どもの関係者等々、児童生徒の「保護者」は「父兄」だけではありません。子どもを取り巻く様々な状況を判断した結果、「保護者」という表現に。</p> <p>「青少年」には、青年・少年、娘さん、少女が含まれる、との考え方が国・県・坂戸市の姿勢です。しかし「青少年」の文字からは戦前から続く「父兄」に繋がる考えしか見えてきません。</p> <p>時代は変わって来ています。男の子、女の子、そのどちらかにも決めつけられない子どもたち（性的少数者）がいます。</p> <p>教育の現場では「児童生徒」という表現で全ての子どもたちを含める事ができる、と思います。教育現場では「青少年」という表現を使わないという、時代を先取りした坂戸市の教育行政に期待したいです。</p>	<p>ご意見にもありますとおり「青少年」には性別に関係なく子どもから若者を表す言葉として使用しております。これは、現在の社会一般で広く認知された表現であると考えております。</p> <p>このため、今後、社会情勢の変化からより適切な表現が定着する可能性もありますが、本計画におきましては、原案のままとさせていただきたいと考えます。</p>

項目	意見・要望	対応とその考え方
<p>2 P36</p> <p>P33 P36 P53 P60</p>	<p>第2節 計画に基本方針 3 みんなで若者を健やかに育てるまちにします。【青少年の健全育成】は、とても疑問に思う表現です。</p> <p>全ての子どもたちが健やかに成長できる地域環境づくりを市民と協働で推進して欲しいです。健全な家庭とは？児童生徒の地域活動への参加を促進していく、で十分だと思いますが・・・。</p> <p>「健全育成」という表現を「健やかに育む」に。</p> <p>誰が何をもって「健全」と判断するのか、大変曖昧な表現だと思います。子どもたちを縛っていく事にならないか、気になります。</p> <p>「健全」ではなく「健やか」が良いのでは、と思います。</p> <p>全ての子どもたちが健やかにのびのびと成長していく、その為の教育であり、生活環境だと思います。</p> <p>様々な個性が生かされ、その子どもに寄り添った教育環境がある社会であって欲しいと思います。</p>	<p>ご意見にありました「全ての子どもたちが健やかに成長できる地域環境づくり」、「様々な個性が生かされ、その子どもに寄り添った教育環境がある社会」が子どもたちの成長には大変重要なものであると考えております。特にご提案のありました「育む」という表現は非常に愛情を感じる言葉であると思います。</p> <p>一方で「青少年の健全育成」という言葉は、これらの概念を表す現在の社会一般で広く認知された表現であると考えております。</p> <p>このため、今後、社会情勢の変化からより適切な表現が定着する可能性もありますが、本計画におきましては、原案のままとさせていただきたいと考えます。</p>

項目	意見・要望	対応とその考え方
3 P40 P42	<p>「多様な学びの場の整備が重要と・・・」「共生社会・・・」との事ですが、以前から言われている障がいのある子どもも共に学べる「統合教育」、現在は「インクルーシブ教育システム」と言うそうですが、「多様な学びの場」を一步進めた「推進」にも言及した表現も必要ではないかと思えます。</p>	<p>本市における学校教育の現状と課題の中で、ここでは、「多様な学びの場」を特別支援教育におけるハード面として、通常学級や特別支援学級、特別支援学校等の児童生徒が籍を置く基本的な場所だけでなく、特別支援学級に在籍する児童生徒が通常学級の授業を受ける交流学級や特別支援学校に在籍する児童生徒が、地域の学校の学習に参加する支援籍学習等も含んだものとして使用しております。</p> <p>ご指摘いただいた、「多様な学びの場」をもとにしたソフト面である特別支援教育の推進も重要などころではありますが、現状と課題の中では場の整備に焦点を当てております。</p> <p>「多様な学びの場」を整備することで、児童生徒や保護者の選択肢を充実させることも特別支援教育において重要なものととらえております。</p>
4 P40 P41	<p>自校調理方式の学校給食は坂戸市の重要な施策です。</p> <p>「食育の推進・学校給食の充実」という表現だけでなく、「給食」を通じた「教育」にもっと力を注いだ表現として欲しいです。</p> <p>「食べることは生きること」です。「給食」が教育の一環で行われている事を重視するのであれば、「自校調理方式」の堅持は、坂戸市が市内の全ての子どもたちを大切に育てていく為の「学校給食」開始以来継続している重要な施策だと思えます。</p> <p>「食育」の指導を充実していくうえで、生きた教材としての「学校給食」、取り分け「自校調理方式」を続けている坂戸市の素晴らしさを強調した表現を加えて頂きたいと思えます。</p>	<p>学校給食は、教育の一環であり、食育を推進する上で重要であることは、ご指摘いただきましたとおりでございますが、給食調理方式につきましては、給食を実施するための方法論となりますので、坂戸市教育振興基本計画の食育の推進、学校給食の充実の欄につきましては、現行通りとします。</p>

